

DP「コアから得られるIBの神髄と それを生かした進路の実際」

みんなで知ろう！国際バカロレア in 愛知2025

8月24日（日）にししん文化会館茶々とホール

滋賀県立虎姫高等学校

DPコーディネーター 富岡 真理子

テーマ：「コアから得られるIBの神髄とそれを生かした進路の実際」

本日の流れ

1. 「なぜIB生が求められるのか」
2. 3つのコア（TOK・EE・CAS）って何？
 - 2-1. TOK「知の理論」の学び
 - 2-2. EE「課題論文」の学び
 - 2-3. CAS「創造・（身体）活動・奉仕」の学び
3. 3つのコアが育てる総合力
4. 進路との接続
5. まとめ

1. なぜIB生が求められるのか（IBのホームページより抜粋）

IBの強み

- 国際的に認められた資格
- 批判的思考、国際感覚、創造性、主体性、回復力など、応用可能で生涯にわたって役立つスキルと特性
- 世界でも最も入学資格の厳しい大学のいくつかはIBディプロマを認めており、IBの生徒はそれぞれの専攻分野において最も優秀な成績を収めていると評価

大学からの声：IB生は「主体的」「積極的」「優秀」「挑戦」など

2. 3つのコアって何？



2-1. TOKの学び

TOKの授業って？

- 抽象的な問いについて、みんなで考え、話し合う
＜例＞「**エビデンス（証拠）**が適切かどうかを、私たちはどのように判断できるのか？」



- 定義づけ➡ **「エビデンス」「適切」「判断」**
- 問いの分析➡ **証拠の出どころ、方法、比較など**
- 実社会の具体例➡ **身の回り、学校内外の学び**
- 問いとのつながり➡ **論理的、批判的思考、表現**

TOKの授業の面白さ（本校IB生の声）

答えは一つじゃない

人によって全く違う答えが出てくる

「そんな考え方があったのか！」と驚くことも多い

他の人の意見を聞くと、自分の見方が広がっていく

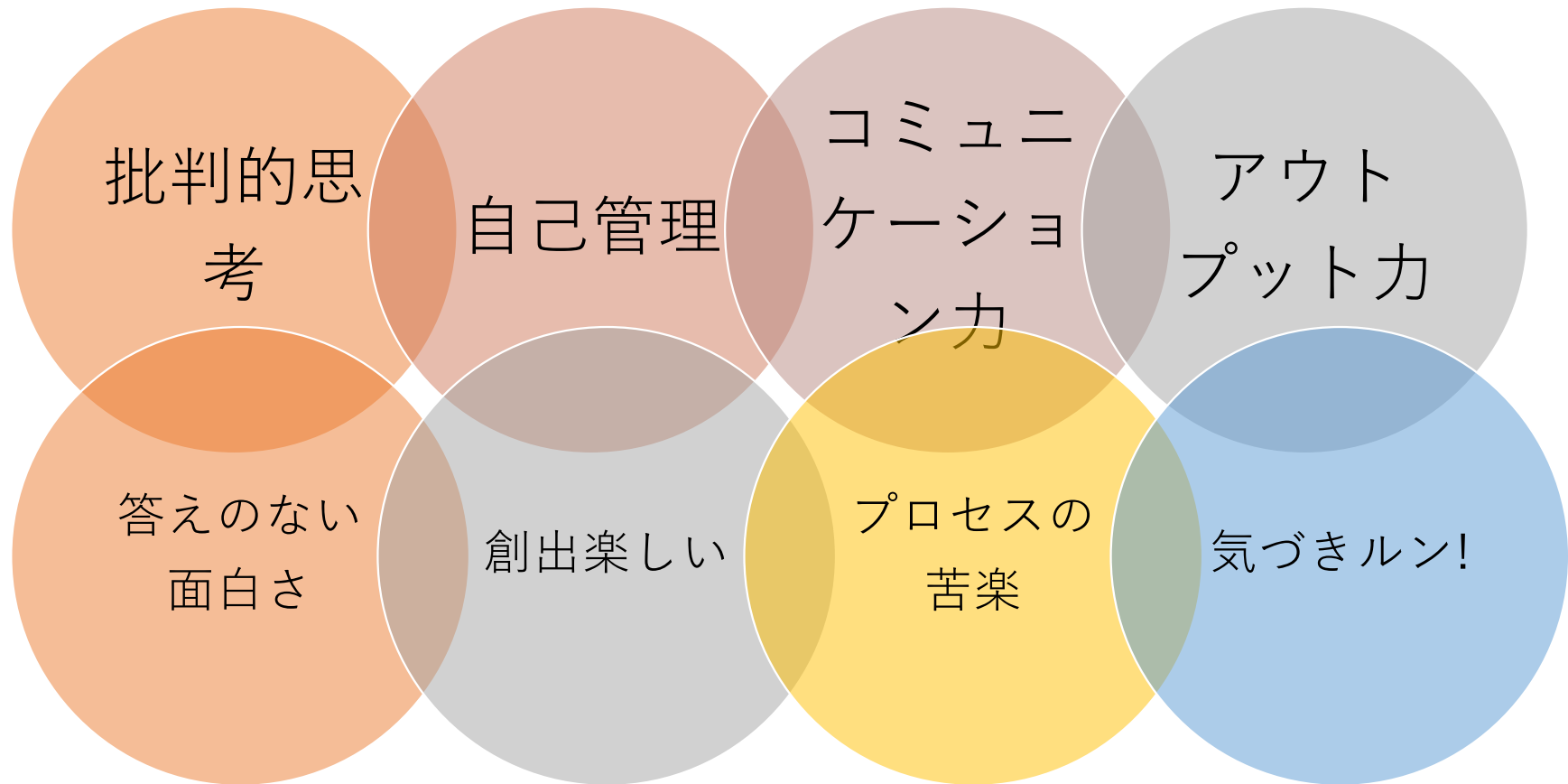
「知識」というものがより奥深いものと感じるようになる

今までみてきた世界がもっと興味深いものを感じられる

卒業生に聞いた「TOKがためになったと考える理由」

- TOKは、今まで聞いたことがないような知識に関する問いに対して取り組み、新たな考え方やオープンエンドな問いを考察するプロセスを学んだ。
- 自分で考えて答えを作り出すことが楽しいと感じ、いろいろ思考できたから。
- TOK展示やTOKエッセイでは、スケジュール管理の重要性についても身をもって学ぶことができた
- TOKは批判的思考力の身につくスゴイ科目だと思う。固定観念や常識を疑い、概念を自分なりに解釈するプロセスが苦しくも楽しかった。友達の意見を聞いたり例を出したりして新たなものの見方に気づいたときのルンとした嬉しさが好きだった。
- TOKでは、ディスカッションや論文の執筆を通して思考の軸が増え、日常生活にもそれを応用できるようになったから。

TOK 身につく力やスキルと知的な「ルン！」



2-2. EE（課題論文）の学び



EEって？

- 1年間に渡り、自分でテーマを決めてじっくり調べて論文（8000字を超えない）を執筆
- **文学のテーマ例**：「『蹴りたい背中』における蹴ることの意義とは何か」
- **物理のテーマ例**：「アスファルト地面への打ち水において、まく水の量が打ち水の効果に与える影響」

身につく力やスキル (本校IB生の声)



- **探究力・分析力＋自己管理力**

研究テーマを決め、実験方法を考え、誤差を評価し、論文にまとめるを自分一人で行う。

- **学問研究（探究力）やリサーチ力**につながる

- **文章を書く力** 大学で、レポートや研究論文を書くときに役立つ。

- **批判的思考力**

「これは本当に正しいのか？」と疑問をもつ習慣は、情報があふれる社会で大切なリテラシーになる。

- **レジリエンス（困難を乗り越える力）**

論文を書き上げた時の達成感、自己効力感が次の挑戦へ

2-3. CASの学び

CASって？

- **C**「創造性」， **A**「活動」， **S**「奉仕」の略。**キャス**と呼ぶ。
18ヶ月間継続して取り組み、7つの学習成果を達成
- **C**：オリジナルの作品やパフォーマンスにつなげる。
例）世界遺産のポスター、短歌、小説、演劇など
- **A**：健康的なライフスタイルをつながる身体的な活動の実践。
例）スキルの向上を目標にスポーツ（部活）に取り組む
K-popのダンス、筋トレ、犬の散歩など

- **S**：地域のニーズに対応する協働的な取り組みの実践。
例）地域の図書館でボランティア。学童の子どもとダンス。
保育園で読み聞かせ。小学校へ出前授業など
- **CASプロジェクト**：協働して行い、1ヶ月以上にわたって段階的に進めていくCAS活動。
例）未就園児と「英語でA・SO・BO」
世代間交流「とらカフェ」など



未就園児と「英語で A・SO・BO！」





• Flexible working placements.

For elderly

- Prevent isolation from the community
- A place to rest and relaxation.
- Interact with the younger generation.



For community

- The use of special currency can revitalize the community.

CAS

社会性スキル

「とらカフェ」

SDGs Design International Awards 2022 (九州大学主催) 高校生特別賞

～世代間交流を叶えるカフェ～

デザイン提案 (あなたの提案を文字・図・イラスト・イメージ画像などで表現ください。※審査は英語で行われますので、この欄は英語でご作成ください。)

Tora café ~Named after the "tora" of Torahime High School~

Background

In Nagahama City, Shiga Prefecture, where Torahime High School is located, one out of every 4.5 persons is a single person or an elderly couple. It is necessary to prevent the isolation of the elderly.

In Japan, one out of seven children live in relative poverty, and about 160,000 cases of child consultation services and 540,000 cases of bullying are reported. Children need a third place outside of school and home.

Description of function

1. It will be a place for children who have difficulty going to school or who spend time alone after school.
2. Cultural transmission is possible not only through the interaction with the same generation, but also with different generations.
3. It provides a place for college and high school students interested in education and childcare to gain work experience and earn local currency as income.
4. The use of local currency and the opening of cafes will boost the economy of the surrounding area.

Products for sale (on educational issues) • Funds are needed to operate the café.

Therefore, we will sell goods related to educational issues.

Ex) Goods related to Pink Mask Day (Our school's own anti-bullying and anti-discrimination campaign inspired by Pink Shirt Day, which originated in Canada).

• Middle-aged and older adults who are less involved in education and school issues can also learn about educational issues more



Effect

For children

- A place to spend after-school hours.
- Children receive education only for the use of the café.
- Be a place to interact with the elderly.

For adults

- A place for college and high school students interested in education to intern.
- Flexible working placements.

For elderly

- Prevent isolation from the community
- A place to rest and relaxation.
- Interact with the younger generation.

For community

- The use of special currency can revitalize the community.
- Sales of goods related to educational issues to bring educational issues closer to the community and to work on solutions

Prevent isolation of the elderly and children

Inexpensive education

A third place to live

Engaging with the elderly

Connections across generations

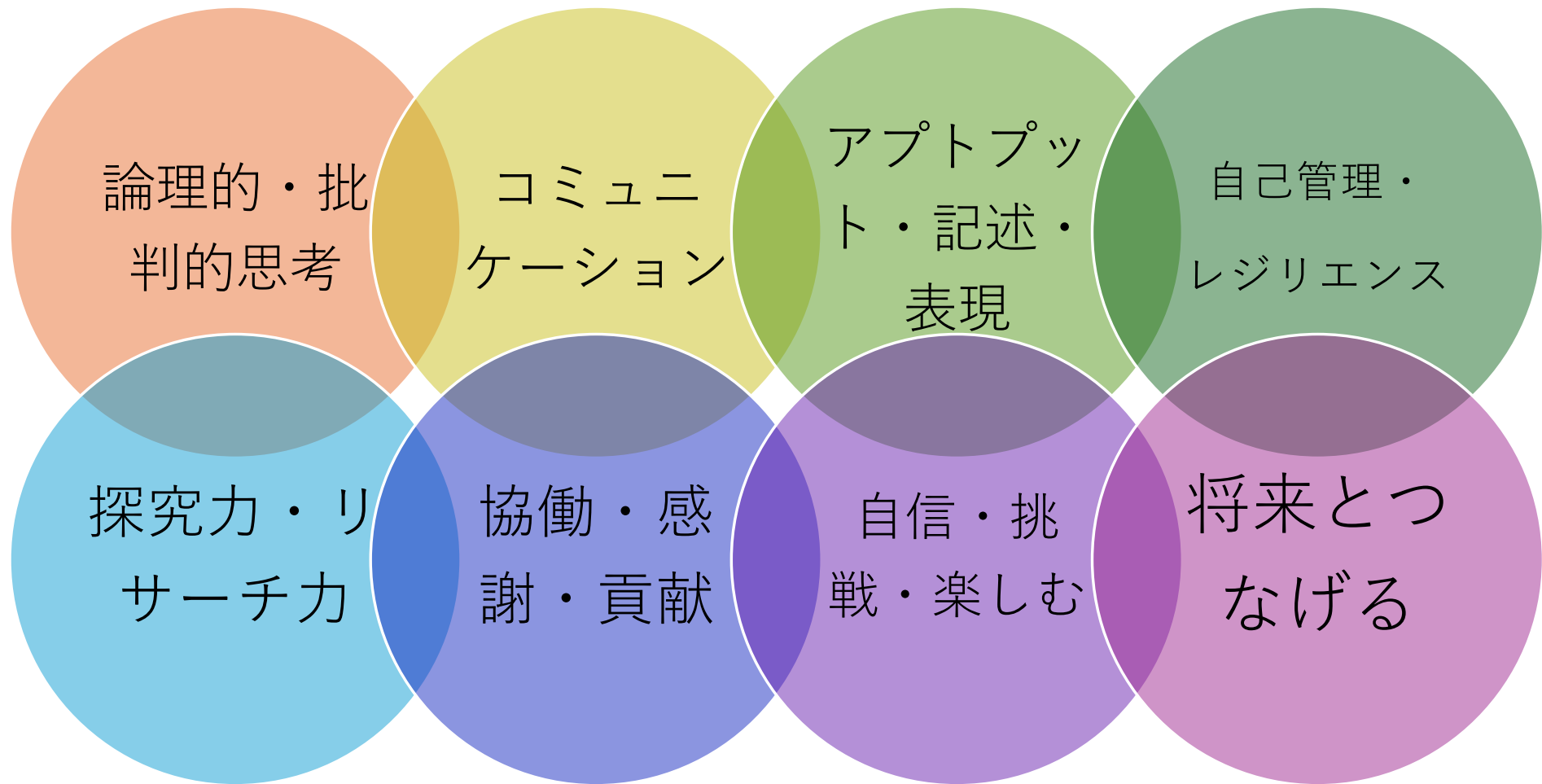
Café

3

CAS 身につく力・成長（本校IB生の声）

- 協働性・主体性・目標に向かって継続する力
- 企画・運営を経験したことにより得た自信
- 将来の進路を考えることにつながった
- コミュニケーションができる人として成長
- 責任をもつことに対する意識の向上
- 時間管理や行動力について経験を積み、挑戦する人として成長
- 新たなことに挑戦することを楽しめる人に成長
- 他の人の協力が必要だとわかり、支えてくれる人々に感謝。恩返ししたい
- 社会とつながり、社会に貢献することの喜びを味わった
- 振り返りができるようになり、バランスが必要だとわかった
- 自分の趣味と呼べるような取り組みになった。これからも継続したい

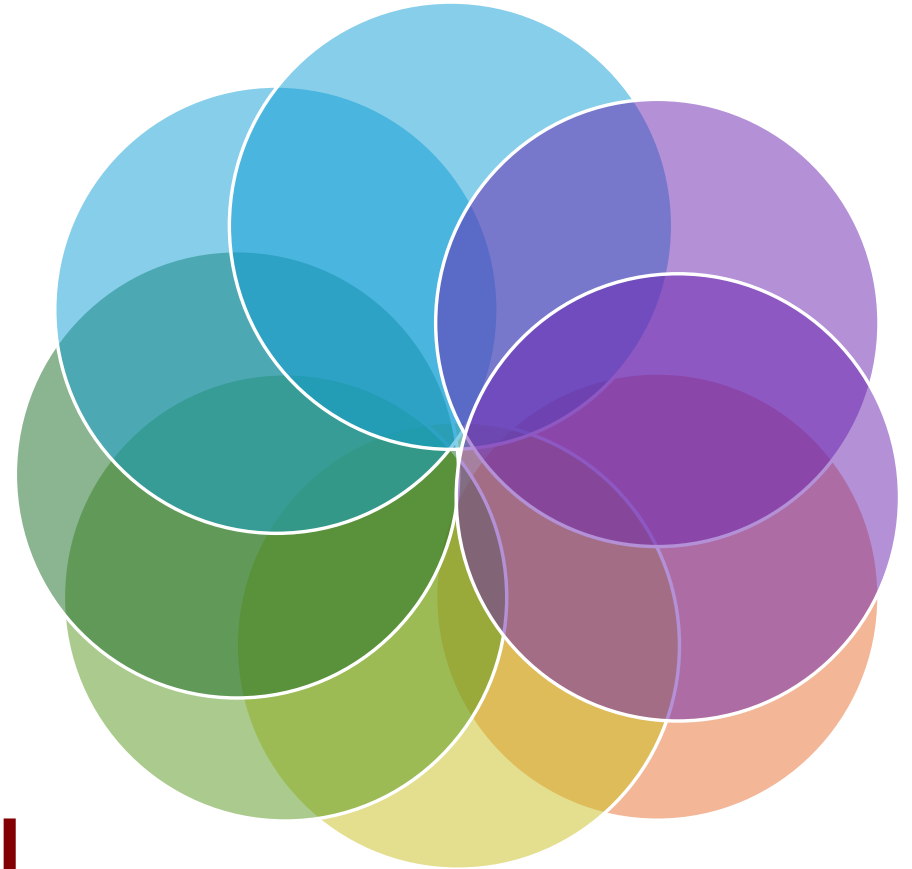
3. 3つのコアが育てる総合力



3つのコアが育てる総合力≡21世紀を生き抜く力

- IBの学習者像
= 国際的視野
地球市民

3つのコア:「IBの神髄」



4. 進路との接続

- 主体性・自信・挑戦
- 大学入試で評価される探究力・表現力・思考力など
- 海外・国内大学の学びに直結
- 社会で求められる学び続ける力



卒業生の声「なぜ海外大学を志望しようと思ったのか」

IB生の大学選び

- 国際的な認知度の高さ
- 進路選択の幅の拡大

海外の大学

100以上の国・地域の
5,000以上の大学

世界の名だたる大学
にIB卒業生あり

国内もこれから
増加傾向

国内の大学

IB入試
総合型選抜など

ブリティッシュコロンビア大（カナダ）

THE 世界大学ランキング 4 1 位 (2025)

（ホームページの大学出願サイト）

[Home](#) > [Applying to UBC](#) > [Admission requirements](#) > [International Baccalaureate students](#) > [Vancouver](#)

International Baccalaureate students

UBC and the International Baccalaureate Organization share a common vision – we believe global perspectives are key to

< 訳 > UBCと国際バカロレアは共通して、教育にとって国際的な視野が重要だと考えている

メルボルン大（オーストラリア）

THE 世界大学ランキング 39位 (2025)

Recognised international qualifications

< 訳 > 認定する国際資格

Guide to entry scores for Australian or overseas qualifications equivalent to the Victorian Certificate of Education (VCE).

If your qualification is not listed below, you may need to complete a [foundation studies program](#) as a pathway to study at Mell

Country	Qualification	Guaranteed entry scores
International	GCE A Levels	See entry requirements
International	International Baccalaureate (IB) Diploma	See entry requirements

< 海外大学例 > UBC 森林科学部の場合

[出願基準]

- ・ 数学（解析と解法） HLまたはSL
- ・ 生物・化学・物理のうち 1 科目
- ・ TOEFL 90 またはIELTS 6.5 以上

[出願書類]

- ・ 6 種のプロフィール（例：自己紹介, 成果のあった活動, 将来の計画等）
- ・ その他（成績証明など）

[選考方法]

- ・ 書類審査（出願書類, IB資格）

10月に出願、2月に合格通知

< 国内大学例 > 岡山大学 法学部の場合

[出願基準]

- ・ グループ 3 「個人と社会」 から 1 科目（HL成績評価 4 以上）

[出願書類]

- ・ 志願理由書, EEの要約, TOKの学び, CAS活動報告書
- ・ その他（成績証明など）

[選考方法]

- ・ 書類審査（出願書類, IB資格）

10月に出願、2月に合格通知

5. まとめ

- 3つのコアは「IBの神髄」
- IBの学びを未来に活かす
- 一人ひとりの進路と結びつく

これからの社会で求められる
「知的で、協働的で、自立した
平和的な地球市民」へ

